

第三神殿が建てられる

2026年 1月18日

序：大患難期の前に起こること

(1) (時系列)

- ☆①世界戦争
- ☆②イスラエルが国家として再建（離散している地から帰還）
- ☆③ユダヤ人のエルサレム奪還・統治
- ☆④北からの数ヶ国の連合軍がエルサレムに侵攻
- ☆⑤世界統一政府の出現
- ☆⑥十の王国（世界統一政府が分裂）
- ☆⑦反キリストの台頭
- ☆⑧一時的な平和と安全（⑥と⑦が進行中）
- ⑨反キリストとイスラエルの7年の契約（大患難時代のはじまり）

(2) (時系列でない＝どの段階で起こるか不明)

- ☆①暗黒（第一回目、全部で5回）
- ☆②エリヤの到来（メシア再臨の備え）
- ★③第三神殿
- ④教会の携挙
- ⑤キリストの御座のさばき（携挙された信者への報奨）
- ⑥キリストと教会との婚姻

⑤⑥は④の結果

I. イスラエルの神殿

エルサレムに建立

- (1) ソロモンの神殿（前967~960） 前586 バビロンにより破壊 器具や調度品は持ち去られた
- (2) ゼルバベルの神殿（前537~520） バビロンからの帰還、ベルシャ王キュロスの布告、途中で申断、ハガイ、ゼカリヤが奮起させた
前520~516で完成 ソロモンの神殿の壮麗さなし
- (3) ヘロデ大王の神殿（前19~4） ゼルバベルの神殿を録り壊してソロモンの神殿に似たものを再建、工事はイエスに時代まで継続
一万人の熟練工、一千人の祭司、完成までに46年経過 中庭完成は紀元後63年
7年後のAD70年にローマ軍により破壊、ユダヤ人離散、寄留 神殿礼拝なし

現在、神殿のあった場所にイスラムのモスクが建っている 岩のドーム

II. 第三神殿の預言

(1) ダニエル 9・27

彼は一週の間、多くの者と堅い契約を結び、半週の間、いけにえとささげ物を止めさせる。忌まわしいものの翼の上に、荒らす者が現れる。そしてついには定められた破滅が、荒らす者の上に降りかかる。

(2) マタイ 24・15~16 （大患難期後半）

それゆえ、預言者ダニエルによって語られたあの「荒らす忌まわしいもの」が聖なる所に立っているのを見たら—読者はよく理解せよ—ユダヤにいる人たちは山に逃げなさい。

(3) テサロニケⅡ 2・3~4 （大患難期、反キリストが神殿で自分を礼拝させる

どんな手段によっても、だれにもだまされてはいけません。まず、背教が起こり、不法の者、すなわち滅びの子が現れなければ、主の日は来ないのです。不法の者は、すべて神と呼ばれる者、礼拝されるものに対抗して自分を高く上げ、ついには自分こそ神であると宣言して、神の宮に座することになります。

(4)ヨハネの黙示録 11・1～2

それから、杖のような測り竿が私に与えられて、こう告げられた。「立って、神の神殿と祭壇と、そこで礼拝している人々を測りなさい。神殿の外の庭はそのままだしておきなさい。それを測ってはいけない。それは異邦人に与えられているからだ。彼らは聖なる都を42ヶ月の間、踏みにじることになる。

- ①彼、荒らす者、荒らす忌まわしいもの、不法の者、滅びの子、黙示録：反キリスト
- ②一週＝7年（大患難期全体） 半週、42ヶ月＝3年半（患難期の半分、後半）
- ③大患難期の間（後半の始まり）には神殿が建てられて、ユダヤ人の礼拝がさげられている
ゆえに、神殿が建てられるのは①大患難期より前 or ②大患難期の前半の3年半
- ④反キリストはイスラエルと結んだ同盟を3年半で破って、神殿でのユダヤ人の礼拝を禁止し、自分を神として拝むよう強制する

Ⅲ. 第三神殿を神は認定しない

イザヤ書 66・1～6

- (1)大患難期に存在するこの神殿を建てるよう神は命じておられない cf.ヨハネの黙示録
- (2)神はこの神殿に住まわれない
- (3)神が求めておられるのは神殿ではなく、真の信仰者（へりくだり、神を畏れる）
- (4)彼らのいけにえを神は喜ばない、受け入れない（神の基準ではなく、人の基準）
- (5)神殿を建てることそのものが、神のみこころに反する（神に聞かず、答えず、行わず）
- (6)神に信頼して従うユダヤ人への励まし・約束
- (7)この神殿は異邦人をさばきの器として用いる神により滅ぼされる

Ⅳ. 第三神殿に関する現状

- (1)1948年、再建国開始以降、世界に離散していたユダヤ人たちの一部が先祖の国に帰還して来ている 彼らはイエス・キリストを信じない不信仰なユダヤ人 帰還しないユダヤ人は、サポートにより貢献
- (2)1967年の6日戦争時、旧エルサレムの市街地も奪還したので、第三神殿建設の可能性は強くなった
- (3)場所は今イスラムのモスクが建っている所と同じかどうかはまだ不明
- (4)現在、神殿の器具や調度品を復元している正統派ユダヤ人がいる
- (5)神殿で仕える祭司たちが訓練、準備を行っている
他の部族は自分がどの部族に属するかわからなくなった（A.D. 70以降）が、レビ族は例外 Levi, Levin, Leventhal, Cohen, 等はレビ族